

ひぜんだより

肥前精神医療センター総合情報誌

第29号



2020. 6

Hizen Psychiatric Center 肥前精神医療センター

新戦力紹介



- ① 前任施設・出身 ② 趣味・特技 ③ ひとこと



医局 レジデント

浅田 遼

- ①前任施設：福岡大学病院精神神経科
- ②趣味・特技：テニス、旅行
- ③ひとこと：佐賀県での勤務は初めてですが、地域の精神医療に貢献できるよう努めて参ります。



医局 専攻医

宮川 雄介

- ①前任施設：舞鶴医療センター
- 出身：福岡県
- ②趣味・特技：登山・映画・ドライブ・旅行
- ③ひとこと：大分大学を卒業後、京都府で初期研修の2年を過ごしました。精神科医として駆け出しです。

佐賀県に住むのは初めてです。今年はコロナ禍で暗雲たる年度始まりでしたが、社会が落ち着き次第また山巡りもしていく予定です。



副看護部長

福田 涼子

- ①前任施設：嬉野医療センター
- 出身：長崎県
- ②趣味：映画鑑賞・ヨガ、スキー
- ③ひとこと：13年程前、精神科看護研修でこちらで学ばせて頂きました。

改めて病院理念・看護理念がとても素敵だと思いました。少しでも当院のお役に立てるよう頑張りたいと思います。



北1病棟看護部長

黒木 英樹

- ①前任施設：福岡東医療センター
- ②趣味：野球、ゴルフ、釣り
- ③ひとこと：精神科領域での経験に乏しく、諸先輩方のお力添えを頂きながら、肥前精神医療センターに少しでも

貢献することが出来る様努力して参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。



北4病棟看護部長

相川 美紀子

- ①前任施設：菊地病院
- 出身：佐賀県武雄市
- ②趣味・特技：野球観戦 庭いじり
- ③ひとこと：「おかえりなさい」と声をかけてもらい、6年ぶりに肥前で勤務でき大変嬉しいです。

肥前に20年以上勤務していましたが、病棟が一新しまだ慣れずにいます。今は、毎日自宅に帰れることが一番嬉しいです。よろしくお願いします。



副薬剤部長

藤瀬 陽子

- ①前任施設：嬉野医療センター
- 出身：佐賀県
- ②趣味：のんびりすること
- 特技：特になし
- ③ひとこと：8年ぶりに肥前精神医療

センターに戻ってきました。久々にお目にかかれた皆様、またよろしくお願いします！初めましての皆様もよろしくお願いします！



治験主任

田島 実弥

- ①前任施設：九州がんセンター
- 出身：福岡県
- ②趣味・特技：運動、手品、おやじギャグ
- ③ひとこと：はじめて、異動にて4月に着任いたしました。じつとで

きない運動好きのアウトドアな性格です。新型コロナウイルスにて未だ県内探索できずにいますが、事が落ち着いたら、日焼けの心配はそこそこに、存分に動き回りしたいと思います。



薬剤師

古賀 亮次

- ①前任施設：指宿医療センター
- 出身：福岡県
- ②趣味・特技：バドミントン、映画、たまにゴルフ
- ③ひとこと：鹿児島島の最南端からや

って参りました。地元になくなったので嬉しく思ってます。精神科は初めてなので早く慣れるよう頑張ります。



副臨床検査師長

杉野 秀樹

- ①前任施設：嬉野医療センター
出身：小城市
- ②趣味：映画鑑賞 (Hulu、Netflix)、ロードバイクでサイクリング
- 特技：剣道三段

③ひとこと：一年目の副臨床検査技師長を拝命しました 1963 年生まれのおやじです。主に脳波等の生理検査を担当です。技師長、スタッフの助けでようやくペースが掴めてきました。患者様に貢献できるよう努めますので、よろしくお願い致します。



主任作業療法士

久田 直希

- ①前任施設：沖縄病院
出身：愛知県
- ②趣味・特技：今は出来ていませんが、球技全般
- ③ひとこと：沖縄から来ました。佐賀の気温や気候、文化や風習・言葉・仕事に早く馴染めるようにしていきたいと思います。これからよろしくお願いします。

の気温や気候、文化や風習・言葉・仕事に早く馴染めるようにしていきたいと思います。これからよろしくお願いします。



療育指導室 保育士

國友 美穂

- ①前任施設：菊池病院
出身：長崎県
- ②趣味：映画鑑賞
- ③ひとこと：菊池病院から来ました國友です。

患者様のために頑張ろうと思いますのでよろしくお願いします。



管理課長

相島 正子

- ①前任施設：東佐賀病院
出身：唐津市
- ②趣味・特技：野球観戦・花壇の手入れ
- ③ひとこと：3 年ぶりの肥前です。長い勤務の中で初めて送別会・歓迎会が一切なしという経験をし 4 月に本当に異動するのかなあといった心境でしたが、久しぶりにスタッフの方と再会し、安心すると同時に気を引き締めて少しでも貢献出来ることを見つければと思っています。よろしくお願いします。

しという経験をし 4 月に本当に異動するのかなあといった心境でしたが、久しぶりにスタッフの方と再会し、安心すると同時に気を引き締めて少しでも貢献出来ることを見つければと思っています。よろしくお願いします。



庶務班長

伊藤 暢朗

- ①前任施設：熊本南病院
出身：熊本県
- ②趣味・特技：ツーリング・音楽鑑賞
- ③ひとこと：4 月からお世話になります、庶務班長の伊藤暢朗 (のぶお) と申します。熊本出身で、佐賀県での勤務は初めてです。管理課なので職員の方々ともいろいろ関係があると思いますのでよろしくお願いします。

と申します。熊本出身で、佐賀県での勤務は初めてです。管理課なので職員の方々ともいろいろ関係があると思いますのでよろしくお願いします。



主任作業療法士

平位 和寛

- ①前任施設：南九州病院
出身：熊本県
- ②趣味・特技：運動が趣味で、小学、中学、高校とサッカーやっていました。また社会人になってからは病院の野球部で練習したり、東佐賀病院のスタッフとフットサルを
- ③ひとこと：10 年弱勤務した当院でまた勤務させて頂くことになりました。各病棟 / 各部署で懐かしい方々の顔をみて安心する部分があったり、新しく出会った方々に刺激を頂いたり、と 4 月から充実した日々を過ごしています。お時間がある方は是非デイケアに顔を出して頂き、様々な話をしましょう！！

行ったり、鹿児島では社会人チームに所属してサッカーやっていました。10 年弱勤務した当院でまた勤務させて頂くことになりました。各病棟 / 各部署で懐かしい方々の顔をみて安心する部分があったり、新しく出会った方々に刺激を頂いたり、と 4 月から充実した日々を過ごしています。お時間がある方は是非デイケアに顔を出して頂き、様々な話をしましょう！！



主任児童指導員

山田 桃子

- ①前任施設：長崎川棚医療センター
- ②趣味：音楽鑑賞・映画鑑賞
- 特技：カラオケで高得点を出すことです。
- ③ひとこと：着任してすぐは、肥前精神医療センターの広大な敷地にただただ驚くばかりでした。これまで神経筋疾患病棟での勤務しか経験がなく、これから色々な職種の皆様にお力添えを頂きながら、頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

着任してすぐは、肥前精神医療センターの広大な敷地にただただ驚くばかりでした。これまで神経筋疾患病棟での勤務しか経験がなく、これから色々な職種の皆様にお力添えを頂きながら、頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



事務部長

中尾 眞一

- ①前任施設：JCHO 久留米総合病院
出身：筑後市
- ②趣味・特技：現在特にありませんが、健康管理 (メタボ克服) のためスミニングを始めようかなと考えています。
- ③ひとこと：4 月より赴任しております事務部長の中尾と申します。まずは、新型コロナウイルス感染症を乗り越えることに全力を注ぎたいと思います。そして、職員一丸となり、患者さんを守りましょう。同時に職員を守りましょう。どうぞよろしくお願い致します。

4 月より赴任しております事務部長の中尾と申します。まずは、新型コロナウイルス感染症を乗り越えることに全力を注ぎたいと思います。そして、職員一丸となり、患者さんを守りましょう。同時に職員を守りましょう。どうぞよろしくお願い致します。



経営企画室長

長下 和裕

- ①前任施設：大分医療センター
出身：長崎県
- ②趣味：読書
- ③ひとこと：約 20 年ぶりに勤務させていただきます。その当時の職員

さんも多く勤務されているので、安心しました。新しい職場に早く慣れて頑張りたいと思います。



企画課 財務管理係

馬場 由依

- ①出身：福岡県
- ②趣味：旅行
- ③ひとこと：企画課財務管理係として、入職いたしました馬場由依と申します。

私のモットーは笑顔です。また日頃から人との「和」という言葉を大切にし人の為に行動したり、相手を大切にすることを心掛けています。肥前精神医療センターで一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



職員表彰



職員表彰(最優秀賞)を受賞して

北1病棟スタッフ一同

令和元年度職員表彰において、最優秀賞を頂けたことは大変光栄であり、私達が想っている「患者様やその家族のため」「組織のため」「働くスタッフのため」といった日頃の関わりが評価されたのだと感じています。

認知症を患っておられる方々も高齢化が進み、地域(社会)との連携も必要不可欠となっている昨今ですが、私達に出来ることは何か、安全・安楽に入院生活を送って頂く為に何が必要なのかを常に考えながら、私達北1病棟はこれからも日々精進を重ね、より良い病棟運営に努めていこうと思います。

職員表彰(優秀賞)を受賞して

PSW 受診相談係 宮下 彩

治験に関する貢献ということで優秀賞をいただき、恐縮です。初めて肥前を受診される方の相談を受けて調整するのが受診相談係の私の仕事で、いわばつなぎとなる役割です。実際に治験を導入するまでには治験管理室はじめ主治医や各部署スタッフの尽力があり、何より患者さま・ご家族さまのご協力があって可能になります。今後その両方をつなぐきっかけを作れたらと思いますし、肥前の窓口として治験だけでなく様々なつなぎ役ができると幸いですので、何かありましたらいつでもご相談ください。

職員表彰(奨励賞)を受賞して

保清員 小串 光輝

昨年、保清員として採用された時は、広い院内全域の環境美化に取り組むことに色々不安がありました。しかし以前の職歴で清掃業の移動班をしていたので、その経験を生かして頑張るしかないと思いました。

通路や病棟、外来、中庭、玄関周辺等の植木の剪定は初めてだったが、保安員や車庫の方々が優しく教えて下さり、一緒に作業が出来たことが良かったと思います。

この賞を受けて、一年間頑張った甲斐があったなあと思います。

まだまだ分からない事や不安がありますけど、より一層の活躍が出来るように頑張りたいと思います。

職員表彰(特別賞)を受賞して

歯科医師 春口 裕治

勤務した期間は31年7ヶ月で、宿舎に30年以上住んでいましたので、これまでの人生のほぼ半分を病院内で生活してきたことになりました。

またこれは、殆ど「平成」の時代を過ごしてきたとも言えます。

全ての方に満足できる治療を行えたとは思いませんが、なんとか事故なく勤められたことに対しては、安堵の気持ちで、周りの方たちの協力があってのことと感謝しております。

どうも有難うございました。



認知症疾患医療センターに ついでの紹介

精神保健福祉士 吉澤 由香利

当院は、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援することを目的とした「認知症疾患医療センター（地域型）」として佐賀県に指定を受けています。

業務内容は主に、

- ① 認知症に関する専門相談
- ② 認知症の鑑別診断と治療
- ③ 身体合併症（例えば、高血圧症や糖尿病）や行動心理症状（例えば、興奮・脱抑制・妄想・抑うつなど）への対応について
- ④ 関係機関との連携
- ⑤ 研修会の開催
- ⑥ 情報発信 などです。



身近に感じる疾患になりつつある認知症、また近年認知症の前段階ともいわれる軽度認知障害（MCI）等について受診前から相談にのり、受診後のフォローも積極的におこなうようにしております。近年の受診の傾向としては、当院がある地元吉野ヶ里町の方や近隣の市町の方の受診が多くなっていることから以前よりは地域の病院として少しずつ根づいてきたのではないかと感じております。

今回、当院が認知症に対して取り組んでいる中のひとつである「ひぜん☆いきいき脳活クラブ」を紹介したいと思います。毎週火曜日の午後から、対象は軽度認知障害（MCI）と軽度認知症の方への非薬物療法として集団認知リハビリテーションをおこなっております。プログラムの内容は、頭と体を同時に動かすデュアルタスク・エクササイズを中心に、筋力トレーニングや音楽にあわせての体操、ヨガに加えて音楽療法や栄養士による栄養指導、生活の中での困り事を話しあったり、体験したりする日常生活支援プログラム、季節を感じる行事など様々なプログラムを多職種で提供しております。毎週15名前後の、70歳～90歳代の方の参加があり、地域によっては送迎もおこなっております。13時から16時まで休憩や血圧測定などをはさみながら基本的に2つのプログラムをおこなっているのですが、参加している私もその時間はあっという間に過ぎるくらいメリハリがあって和やかで穏やかな気持ちになります。

今回は簡単に「ひぜん☆いきいき脳活クラブ」を紹介させていただきましたが、当院では地域への情報発信を積極的に行っていて講師を院外に派遣したり、映画上映会を開催したり、講演会を開催したりしております。そういった機会を、今後もさらに取り組んでいきたいと思っておりますので何か要望などありましたらぜひご連絡ください。



ネット・ゲーム依存専門外来について

精神科医長 武藤 岳夫

近年、我々の生活にとって、インターネットやスマートフォンはもはや欠かせないほど身近なものとなりました。それらは、大変便利で人生を豊かにしてくれるツールである一方で、オンラインゲームや SNS などに熱中しすぎて日常生活に支障を来す方が見られるようになっていきます。特に若い世代で問題は深刻化しており、厚生労働省の調査では、中高生のうち約 93 万人がネット依存の傾向にあると報告されています。

2019 年に WHO（世界保健機関）は「**ゲーム障害**」を正式に精神疾患の一つとして認定しました。その診断基準は、

- ① ゲームのコントロールができない
- ② 他の生活上の関心事や日常の活動よりゲームを優先する
- ③ 問題があるにもかかわらずゲームを続ける
- ④ 個人・家族・社会における学業上または職業上の機能が果たせない



といった症状が 12 か月以上続く、とされています。具体的には、夜中までゲームを続けて朝起きられずに学校や会社に行けなかったり、支払い能力を超える課金が続いたり、ゲームについて注意や確認をされると嘘をついたり激しく怒ったり、といった症状がよくみられます。尚、この基準は今のところゲームのみですが、ネット使用も概ね同様の症状が出現すると思われます。

ネット・ゲーム依存そのものには、まだ確立された治療法はありませんが、ご相談やお問い合わせが増加している現状を踏まえ、当院では、2019 年 10 月に「**ネット・ゲーム依存専門外来**」を開設しました。アルコール・薬物やギャンブルなど、他の依存症治療で有効とされている認知行動療法を柱としながら、症状や日常生活の問題点などを整理し、ネット・ゲーム中心の生活からの脱却を一緒に目指していきます。治療は原則として外来のみで行っておりますが、今後入院での治療プログラムも準備していく予定です。少しでも問題とお感じになりましたら、早めに当院受診相談係にご連絡ください。

ご本人の受診が難しい場合は、ご家族のみの相談も「**アディクション相談**」としてお受けしております。専属の心理士が親身になってお話を伺いますので、こちらもぜひお気軽にご相談ください。



おすすめの一品

(シリーズその⑩)

栄養管理室 上野 佳代子



皆さん、本場沖縄のゴーヤーチャンプルーを食べたことがありますか？ゴーヤーは別名「ニガウリ」や「レイシ」とも呼ばれ、沖縄を代表する野菜の1つとして知られていますが、実は東南アジア原産の野菜です。濃い緑色とごつごつとした外観そして苦みが特徴のゴーヤーですが、ビタミンCやカリウム、鉄分なども豊富に含まれることから夏バテ対策にも効果的な食材です。今回は、当栄養管理室に4月から勤務する沖縄出身の管理栄養士直伝のゴーヤーチャンプルーのレシピを紹介します。

料理名：沖縄出身の管理栄養士が伝授！

本場のゴーヤーチャンプルー

栄養価 1人分：エネルギー 256kcal
たんぱく質 14.0g
脂質 14.9g
塩分 2.3g

*手に入りにくいポークは豚バラ肉で、島豆腐は木綿豆腐を水切りすると代用できます。

●材料(2人分)

材料名	数量
ゴーヤー	1本
人参	5cm分
ポーク(スラム)	90g
島豆腐	1/2丁
卵	2個
サラダ油	大さじ1/2
顆粒かつおだし	小さじ2
醤油	小さじ1

●作り方

- ① ゴーヤーの先端を切り、縦半分に切ります。
- ② ゴーヤーの内側の中綿をスプーンでくり抜き、厚さ2～3mmにスライスします。
- ③ スライスしたゴーヤーに塩(分量外)をして、水分が出てきたら洗い流します。
- ④ ポークは1cm程度の短冊状、人参は食べやすい大きさに切ります。
- ⑤ フライパンに油を入れ、ゴーヤーと人参を加えて軽く炒めます。
- ⑥ ⑤ にポークを加え少し焦げ目がついたら、豆腐を手でちぎり入れます。
- ⑦ さらに軽く炒め合したら、顆粒かつおだしを加えて炒めます。
- ⑧ 水分が少し蒸発したら、醤油を回しかけ入れます。
- ⑨ 最後にとき卵を回し入れ、火が通ってきたら、フライパンの底から2度大きくかき混ぜて完成。



事務部長 中尾 眞一です。
よろしく願います。

目次

- P.1-2 ・肥前精神医療センター 新戦力紹介
P.3 ・職員表彰
P.4 ・認知症疾患医療センターについての紹介

- P.5 ・ネット・ゲーム依存専門外来について
P.6 ・おすすめの一品：沖縄出身の管理栄養士が伝授！
本場のゴーヤーチャンプルー

◆編集後記◆

最近よく目にする「コロナ禍」って、なんと読むかご存じですか。

コロナなべ? コロナうず? ・ ・ 違います!!

「コロナか」と読みます。「禍(わざわい)」とも読む漢字で、主に「人為的ミスなどにより発生した凶事」に使用されるようです。令和元年度、年度末から各種の制限・自粛生活が続いていますが平凡な日常が一刻も早く訪れることを願うばかりです。ちなみに「禍々しい」の読み方は「かかしい」ではありません。・・・正解は「まがまがしい」だそうです。

編集部

患者の権利

1. 安全で、かつ平等な最善の医療を受ける権利
2. 疾患の治療等に必要の情報を得、また教育を受ける権利
3. 治療法を自由に選択し、決定する権利
4. プライバシーが守られる権利



5. 常に人としての尊厳を守られる権利
6. 医療上の苦情を申し立てる権利
7. 継続して一貫した医療を受ける権利
8. QOL や生活背景に配慮された医療を受ける権利

患者の義務

1. 情報を提供する義務
2. 状況を確認する義務
3. 診療に協力する義務
4. 医療費を支払う義務

令和2年6月発行

編集・発行：広報委員会 委員長：橋本（喜） 副委員長：村川、中尾

委員：石津、黒瀬、相島、伊藤、岩崎、福田、西口、古賀、宮下、小田川、中川、下川

発行所：独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター